

森林整備工事における適正な施工体制の確保に関する特記仕様書

(目的)

第1条

本特記仕様書は、一括下請負などの不適切な施工体制が、工事現場の安全確保や工事の品質に悪影響を及ぼすことが懸念されることから、作業員の雇用確認、各下請業者の作業分担の明確化及び現場代理人・主任技術者の識別を容易にすることにより、一括下請負などの不適切な施工体制を排除し、よって適正な施工体制の確保に資することを目的とする。

(作業員の雇用確認)

第2条

- 1 受注者は、当該工事において作業を行う全ての作業員を記載した「現場作業員名簿」を作成すると共に、現場に備え付けなければならない。
また、受注者は監督員等から作業員の雇用関係を証明するために、「現場作業員名簿」の確認を求められた際は、これに協力をしなければならない。
なお、作業員とは工事の完成を目的とした作業を行うものをいう。
- 2 受注者は、監督員等が作業員の本人確認のために行う氏名等の確認作業について、作業員に事前の周知を行うとともに、これに協力しなければならない。
- 3 受注者は、本条第1項及び第2項に定める「現場作業員名簿」による作業員の雇用確認の際に、「現場作業員名簿」に記載のない作業員が現場で作業を行っていた場合は、その理由を説明しなければならない。なお、その作業員と受注者又は下請負者が雇用関係にある場合は、ただちに雇用関係を証明するための書類（雇用関係証明書）を作成するとともに、発注者に提出しなければならない。

(施工体系図)

第3条

- 1 受注者は、各下請負者の施工の分担関係の分かる施工体系図を作成し、発注者に提出しなければならない。ただし、施工計画書の提出が省略されている工事については、作成を省略することができる。
- 2 現場代理人は、現場において、本条第1項に定めた「施工体系図」を携帯し、監督員等から確認を求められた際は、これを提示しなければならない。

(名札の貼付)

第4条

受注者は、現場代理人及び自社を含む当該工事に係る請負契約を締結している業者（2次下請以降を含む全ての下請負者）の主任技術者に、氏名及び会社名の入った名札をシール貼付したヘルメットを着用させなければならない。

名 札 作 成 例

職 名	現場代理人又は主任技術者
会社名	〇〇組合
氏 名	愛媛 太郎

注) 文字は判読可能な大きさとする

発注者 様

住 所
会社名

印

雇 用 証 明 書

下記の作業員が自社又は下請負人に雇用されていることを証明します。

記

氏 名 _____
所属会社名 _____

氏 名 _____
所属会社名 _____

氏 名 _____
所属会社名 _____

氏 名 _____
所属会社名 _____

氏 名 _____
所属会社名 _____

氏 名 _____
所属会社名 _____

氏 名 _____
所属会社名 _____

氏 名 _____
所属会社名 _____

氏 名 _____
所属会社名 _____